

広報 つばめ 10/01

平成24年10月1日号
2012.OCT No.157

● CONTENTS

3カ月にわたる制作期間… 広報つばめ「子ども版」…2 / 10月21日(日)は、新潟県知事選挙…6 / 夏まつりフォトコンテスト…8 / 後期高齢者医療制度からのお知らせ…9



つばめっ子かるたセレクション⑦

酒呑童子伝説

燕市には酒呑童子の出生伝説が伝わっています。現在の燕市砂子塚に生まれたとされる酒呑童子は、幼いころの名前を外道丸といい、国上寺の稚児としてあずけられました。外道丸は美男子で、娘たちから恋文がたくさん届きましたが、開くことはありませんでした。ある時、返事の来ないことを悲観した娘が命を絶ちました。それを知った外道丸が恋文の詰まったつづらを開けると白色の煙が立ち昇り、外道丸は鬼の顔に変わり、「酒呑童子」となってしまったと伝えられています。

◎第8回 越後くがみ山酒呑童子行列（行事など詳しくは、広報つばめ9月15日号の2、3ページをご覧ください）

●とき 10月14日(日) 午前11時～午後6時30分

●ところ 酒呑童子神社（道の駅国上裏手）



▲広報つばめ「子ども版」を制作するきっかけとなった、今年の広報つばめ1月1日号。子どもたちから貴重な意見をいただきました。



▲7月9日に行われた、子ども記者任命式。鈴木市長が21人全員に「子ども記者任命書」を交付し、活動が始まりました。



▲編集会議のようす。21人を3チームに分けて計6回の会議を重ねました。企画や構成そして編集などの作業をしていただきました。

次ページでは
子ども記者たちの
活躍の様子を
紹介しています。
3チームに分かれて
頑張りました！

すべてはここから始まった

次号の10月15日号と同時に発行される広報つばめ「子ども版」。

発行することになったのは、今年の新春号である広報つばめ1月1日号の「市長と小学生の新春対談」で「子どもたちにも読みやすい広報を！」という意見が出たのがきっかけでした。

そこでどのように作ればよいのかと考えた結果、子どもたちから実際に企画・取材・編集を行ってもらい、子どもたちの視点で作っていくことになりました。

6月に市内の小学5・6年生を対象に、「子ども記者」を公募したところ、21人もの挑戦者が集まり、3カ月にわたる制作が始まりました。

10月15日に発行！

3カ月にわたる制作期間：

広報つばめ「子ども版」

●問い合わせ 地域振興課広報広聴係(吉田庁舎)
☎ 0256・92・2111 内線 254・255

21

Twenty One Challengers

人の挑戦者たち

2012 年、燕市として初の子ども向け広報紙の制作にあたり、市内の小学5・6年生を対象に「子ども記者」を公募したところ、21人もの挑戦者が集まりました。

7月から10月までの3カ月間、企画立案・取材そして編集まで、広報紙を発行するためのほとんどの作業を、子ども記者の皆さんから行っていただきました。

今月のこだわりでは、次号の広報つばめ10月15日号と同時に発行される、広報つばめ「子ども版」の作成のようすと21人の子ども記者の皆さんをご紹介します。



●広報つばめ「子ども記者」の皆さん

チームA（取材テーマ：燕三条エフエムについて）

チームメンバー（写真の左側から）
燕南小学校（5年） 古川 睦さん
吉田北小学校（5年） 長谷川 楓さん
吉田北小学校（5年） 森山 晴日さん
吉田小学校（6年） 松原 望愛さん（チームA編集長）
吉田南小学校（5年） 田中 裕希さん（チームA副編集長）
吉田南小学校（6年） 岡部 純也さん
小池小学校（6年） 田巻 拓道さん



チームB（取材テーマ：燕市の歴史と伝統について）

チームメンバー（写真の左側から）
燕南小学校（5年） 早川 朱瑞さん
燕東小学校（6年） 西山 未来さん
燕西小学校（6年） 登坂 彩未さん（チームB副編集長）
燕南小学校（6年） 矢代 晴子さん（チームB編集長）
吉田小学校（6年） 渡辺 涼さん
燕西小学校（6年） 遠藤 真衣さん
吉田南小学校（6年） 諸橋 麗さん



チームC（取材テーマ：燕大花火大会について）

チームメンバー（写真の左側から）
小中川小学校（5年） 松井 美樹さん
分水小学校（5年） 桑原 遥陽さん（チームC副編集長）
分水北小学校（5年） 樋口 理子さん
吉田北小学校（6年） 込山 梨紗さん（チームC編集長）
燕西小学校（5年） 大橋 ミウさん（チームC副編集長）
燕東小学校（6年） 長谷川 拓海さん
燕東小学校（6年） 小野 寿真さん



広報つばめ「子ども版」は、
次号の広報つばめ 10月15日号に折り込まれます！

広報つばめ「子ども記者」の皆さんが、悩み苦労して作りあげた広報紙です。
次号の広報つばめ 10月15日号のページの真ん中に折り込む形で発行します。

企画・取材・編集作業のほとんどを子どもたちがこなした、努力の結晶です。
子どもたちが作った子どもたちの広報紙、たくさんの市民の皆さんからご覧いただきたいと思います。

●問い合わせ 地域振興課広報広聴係（吉田庁舎）
☎ 0256・92・2111 内線 254・255



▲次号 10月15日号の真ん中のページに、広報つばめ「子ども版」が入っています。引き出してご覧ください（子ども版の表紙はイメージです）。



①チームBの取材風景。燕市の歴史と伝統「萬燈」をテーマに、お祭りで使われる道具について取材をしている子ども記者。メモ帳を片手に、まるで本物の記者のようですね。



②チームAの取材風景。燕三条エフエムについて取材をしています。カメラマン、インタビューとまとめ役でチームワークもばっちりです。



③チームCの取材風景。花火工場の社長さんから、打ち上げ方などの説明を受けています。みんな真剣な表情で取材しています。



④取材後の編集会議のようす。取材で見たり聞いたことを文章にしています。これが一番大変な作業でした。



⑤編集会議も終盤に入り、出来上がったゲラ刷りを赤鉛筆で校正しています。もう少しで完成です！頑張ってくださいね！

10月21日は、新潟県知事選挙

わたしたちの代表として県政を運営する人を選ぶ大切な選挙です。新潟県の未来のためにみんなで投票しましょう。

投票できる人

投票できるのは、平成4年10月22日以前に生まれた人で、平成24年10月3日現在で燕市の住民基本台帳に登録されてから3カ月以上経過し、投票日当日も引き続き燕市に住所を有する人です。

最近、住所を異動した人は、投票できる市町村が変わることがあります。下記の表でご確認ください。

※この取り扱いについては、県内のほかの市町村に住所を1回異動した場合に限られ、2回以上県内を転居した人、県外へ転出した人は投票できません。また、これらの要件を満たしている人でも、法律の定めるところにより選挙権を停止されている人は投票できません。

		届出の日	投票場所・選挙権の有無		
			燕市で投票できる	旧住所地で投票できる	投票できない
燕市へ転入した人	新潟県外から転入した人	平成24.7.3以前	○	－	－
		平成24.7.4以後	－	－	○
	新潟県内の他の市町村から転入した人	平成24.7.3以前	○	－	－
		平成24.7.4以後	－	○(1)居住証明書必要	－
燕市から転出した人	新潟県内の他の市町村へ転出した人	平成24.7.4以後	○(2)居住証明書必要	－	－
	新潟県外へ転出した人	－	－	－	○

※居住証明書とは、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」をいい、旧住所地または新住所地の市町村で発行(無料交付)されます。
(1)平成24年7月4日以後、新潟県内の市町村から転入届をした人は、「居住証明書」を持参して旧住所地で投票を行うことになりますが、事前に投票用紙を取り寄せるなど所定の手続きをお取りいただければ、燕市で「不在者投票」ができますので、棄権せずに投票しましょう。
(2)平成24年7月4日以後、燕市から新潟県内のほかの市町村へ転出した人は、「居住証明書」を持参して燕市の旧住所地の投票所で投票できます。

一般の投票

■市内転居した人
平成24年9月28日以後に、市内で転居した人は、転居する前の住所で選挙人名簿に登録されていますので、前住所地の投票所で投票してください。

投票できる時間は
午前7時から午後8時です

投票所の入場券には、どこ
の投票所で投票するか記載されてありますので、間違えないよう、おいでください。
投票所入場券を
忘れずにお持ちください

入場券は1枚のシール式は
がきに6人分が掲載してあります。各世帯の世帯主あてに郵送しますので、届きましたら、はがきのシールをはがし、自分の入場券を切り取り

投票所における投票手順

投票所にお持ちください。
入場券が届かなかったり誤ってなくしてしまったりしても、選挙人名簿に登録されている人であれば投票することができます。投票所の係員へ申し出てください。

①受付係に入場券を渡します。

②名簿対照係が選挙人名簿に載っている本人かどうかの確認をします。

③投票用紙交付係が投票用紙を渡します。

④記載台で投票用紙に候補者名を記載します。

⑤投票用紙を投票箱の中に入れて終了になります。

■投票の方法
投票用紙には、あなたが投票しようとする候補者の名前

1人を書いてください。

代理投票

病気やけがで字の書けない人は、投票所で投票所の係員が代わりに候補者氏名を書いてくれるので、申し出てください。投票の秘密は固く守られますので、心配はいりません。

点字投票

目の不自由な人は、点字投票ができます。投票所の係員に申し出てください。

期日前投票

投票日に投票所へ行けないと事前に分かっている、その理由が次の①②③のいずれかに該当していたら、期日前投票制度をご利用ください。
①仕事や出張または用務(地域行事の役員、本人または親族の冠婚葬祭など)のある人。

②投票日の当日、用務や事故で市外に旅行または滞在する人。
③病気やお産などで、投票日の当日、歩行が困難であると見込まれる人。

■期日前投票のできる場所・期間および時間

■ところ 燕市役所燕庁舎新館1階市民ホール／燕市役所吉田庁舎1階厚生室／燕市役所分水庁舎1階会議室

■とき 10月5日(金)～20日(土) 午前8時30分～午後8時
■持ってくるもの 入場券
投票日の間近になると混み合いますので、期日前投票は早めにお済ませください。

不在者投票

■病院などに入院や仕事などで他市町村に長期出張中の人都道府県選挙管理委員会が指定した病院や施設に入院・入所している人や、仕事などで他市町村に滞在中の人は、それぞれの入院先の病院や施設内、滞在先の市町村で不在者投票が可能です。

この制度を利用する場合、各種手続が必要となります。

すので、入院・入所中の人は病院長などへ、そのほかの人は燕市選挙管理委員会へ、早めにお問い合わせください。

■郵便等による不在者投票制度
身体に重度の障がいのある人は、自宅で投票する「郵便等による不在者投票制度」を利用できます。

一部の該当する人は代理記載制度も使うことができます。この制度で、投票できるのは法律で決められた要件に該当し、「郵便等投票証明書」の交付を受けている人に限られます。証明書の交付手続は、選挙前でも行うことができますので、早めに燕市選挙管理委員会に申し出てください。「郵便等による不在者投票制度」を使った投票手続きは次のとおりです。

お手元に「郵便等投票証明書」を持っている人は、電話や燕市選挙管理委員会窓口で投票用紙の請求書を請求ください。
①ご自宅に請求書(宣誓書)を送りますので、送付した請求書(本人の署名必要)と証明書を燕市選挙管理委員会ま

で提出してください。今回の「郵便等による不在者投票」の投票用紙の請求期限は、10月17日(水)です。

②不在者投票用封筒(内・外封筒、投票用紙も在中)を郵便で送ります。

③ご自宅で候補者名などを自書または代理記載人により記載して投票用紙を内封筒に入れた封をし、さらに外封筒に入れて封をします。外封筒には投票する人の署名または代理記載人の署名が必要です。

※代理記載ができる人は郵便等証明書の交付時に届出をした人のみです。

④その後、郵便で送り返してください。

開票は即日です

開票は10月21日(日)の午後9時から、燕市民体育館(大曲)で行います。開票所では入場制限は行いませんが、参観の人は係員の指示に従ってください。

■開票結果について
燕市ホームページで確定次

※不在者投票は、選挙の当日投票所を閉じる時刻までに投票所に送付しなければなりません。それまでに燕市選挙管理委員会へ届くよう、郵送などに要する日数を考慮し、お早めにお送りください。郵便以外の方法(直接持参など)は認められていません。



投票所が変わります

第、開票状況を掲載します。開票作業が深夜までおよび、無線施設のない地域も一部あるため防災行政無線による開票速報は行いません。

■南二丁目～六丁目にお住まいの皆さん：第9投票所は、【燕市南公民館】に変更。

■吉田法花堂、吉田春日町、吉田曙町、吉田吉栄、吉田大保町、吉田日之出町にお住まいの皆さん：第28投票所は、【燕市社会福祉協議会吉田支所】に変更。

※投票所の一覧や投票区の区域が燕市ホームページに掲載されています。

表1：「郵便等による不在者投票制度」の対象者は、燕市の選挙人名簿に登録されている人で障がいの程度が次のいずれかに該当する人(○印の該当者)です。				
戦傷病者手帳	障がい名	障がいの程度		
		特別項症	第1項症	第2項症
	両下肢・体幹の障がい	○	○	○
	心臓・じん臓・呼吸器などの内臓機能障がい	○	○	○
身体障がい者手帳	障がい名	障がいの程度		
		1級	2級	3級
	両下肢・体幹・移動機能の障がい	○	○	○
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障がい	○	—	○
	免疫・肝臓の障がい	○	○	○
表2：郵便等による不在者投票ができる選挙人のうち、自書で投票の記載をすることができない人で、下記の表の次のいずれかに該当する人(○印の該当者)は、代理記載制度を利用することができます。この制度で、投票しようとする人はあらかじめ、燕市選挙管理委員会に代理記載人(選挙権を有する者に限る)の届出が必要です。				
身体障がい者手帳	障がい名	障がいの程度		
		1級		
	上肢・視覚の障がい	○		
戦傷病者手帳	障がい名	障がいの程度		
		特別項症	第1項症	第2項症
	上肢・視覚の障がい	○	○	○

Vol. 4

上手なお医者さんのかかり方（その1）

お医者さんにかかるとき、
ちょっとした誤解や思い込みで
治療が長引くことがあります。
上手にお医者さんにかかれば、
体調はきちんと回復し、
必要以上の医療費が
かかることもありません。
医療機関の受診や、
薬局での薬の調剤の際には、
以下のことに留意しましょう。

わからないことは お医者さんに 確認しましょう

お医者さんの説明をよく聞いて、受診
の疑問や不安を解消したうえで治療に臨
みましょう。
また、同様にお医者さんからの質問に
も隠さず答えることが重要です。

お医者さんの指示は 守りましょう

ご自身の判断で処方された薬を飲まな
かったり、薬の量を加減したりするのは
やめましょう。
薬が余っているときは、お医者さんや
薬剤師さんに相談しましょう。

【ご注意ください】

大きな病院では、初診の患者さんは紹
介状が必要で、紹介状なしで受診する場
合は特別料金が発生する場合もありま
す。



後期高齢者 医療制度 からのお知らせ

●問い合わせ

保険年金課年金医療係（燕庁舎）

☎ 0256・63・4131内線556～558

★新潟県後期高齢者医療広域連合の
ホームページもご覧ください。

<http://www.niigata-kouiki.jp>

「かかりつけ医」を 持ちましょう

「かかりつけ医」とは、病歴や健康状
態などを把握して健康管理全般のアドバ
イスをしてくれるお医者さんのことで
す。

風邪などの軽い病気であれば、大きな
病気でも身近な診療所でも治療内容はほ
とんど変わりません。診療所は待ち時間
も短く、体への負担が軽減されます。

日ごろから、ご自分やご家族の健康管
理に努め、少しでも体調に異変を感じた
ら、早期に「かかりつけ医」へ相談・受
診することを心掛けましょう。

夏まつりフォトコンテスト

8月24日、「飛燕夏まつり」「分水まつり」「吉田まつり」をテーマにしたフォトコンテストの審査が行われました。審査員は日本写真家協会会員の渡辺収一郎さんです。入賞作品と入選・佳作の皆さんをご紹介します。



最優秀賞「夜の酒呑童子」
鈴木 寛さん（分水向山二丁目）



捧武賞「踊り子」
菊地 柎芳さん（八王寺）



優秀賞「さあ、できたよー」
手島 岱月さん（田上町）



優秀賞「はい！フーンして」
清水 和美さん（宮町）



優秀賞「吉田の夜を舞う」
小島 奈美江さん（下粟生津）

●入選者（敬称略・順不同）

○入選

清水 靖彦（宮町）

大矢 傑（道金）

早川 恭弘（三条市）

岡田 昭彦（三条市）

高桑 功（燕）

○佳作

岡部 岳春（東太田）

森井 明（仙木）

下条 勝雄（秋葉町四丁目）

吉見 寛太郎（横田）

松本 ハルミ（仲町）

田中 未来（桜町）

田辺 直子

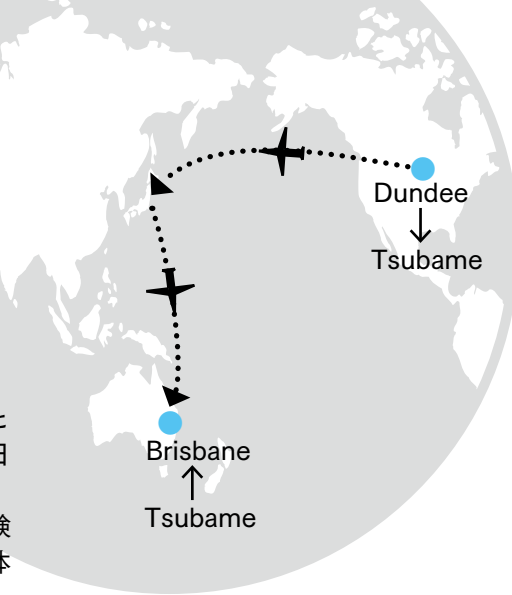
（分水東学校町）

平成 24 年度燕市国際交流事業

忘れられない！ 驚き！ 発見！ そして涙！ みんなの感動体験記

姉妹都市アメリカ合衆国・ミシガン州ダンディ村の中学生や高校生の4人と引率教師1人が7月19日から30日まで燕市に滞在しました。また、8月1日から12日まで中学生16人をオーストラリア・ブリスベンへ派遣しました。

それぞれホームステイをしながら現地の生活に触れ、たくさんの貴重な体験をしました。ダンディ村の皆さんの滞在中の様子とオーストラリアで貴重な体験をしてきた中学生たちの声を紹介します。



ダンディー村使節団の皆さん（燕市滞在中の様子を紹介します）



▲【7月27日】産業史料館見学



▲【7月24日】ふれあいパーク久賀美 クッキングレッスン



▲【7月20日】市長表敬訪問



▲【7月27日】磨き屋一番館 磨き体験



▲【7月24日】茶道体験



▲【7月20日】国際交流協会訪問



▲【7月27日】こどもの森 カロム体験



▲【7月25日】書道体験



▲【7月23日】島上小学訪問



▲【7月27日】吉田まつり民謡流し



▲【7月25日】燕中等教育学校訪問



▲【7月23日】防災センター訪問



オーストラリア ブリスベン

●石口 唯（分水中2年）
わたしは、オーストラリアの人々の温かさが心に残りました。この大切な思い出を作らせてくれたみなさんに感謝！

●内山 香（燕中等3年）
至る所で日本との違いが見られとても興味深かったです。特に、朝夕のおやつを欠かさなかったことに驚きました。

●梅田 愛永（燕北中2年）
わたしのオーストラリアで一番心に残ったことは、ホストファミリーと家族のようになれたことです。

●大竹 真湖（吉田中3年）
ホストファミリーやバディの人たちは、とても優しくかったです。学校には明るい人ばかりですごく楽しかったです。

●大原 えみ（吉田中3年）
ブリスベンでの学校生活でその現地の授業を受け、肌で感じる事ができ、とても楽しかったし勉強にもなりました。

●笠原タ宇璃（燕中2年）
現地の生徒たちが熱心に日本語を勉強する姿が印象的で、日本語を勉強していることがうれしかった。

●川上 奈桜（吉田中3年）
オーストラリアでは驚くことが多く、とても良い経験になり、有意義な夏休みを終えることができました。

●後藤菜々星（燕中2年）
現地学校の授業を体験しましたが折紙で鶴を折ってあげたらバディが喜んでくれました。

●佐藤日菜子（燕中2年）
オーストラリアの文化や自然をたくさん感じる事ができました。この経験を将来にいかしたいです。

●白椿 悠稀（燕北中3年）
カンガルーや野生のコアラを見たこと、領事館に見学に行ったことが印象に残った。たくさんの友達にできた。

●玉川 開華（新潟清心女子中2年）
わたしの英語が全然通用しないことが身に染みしました。

●外山 歩実（燕中等3年）
ホストファミリーと過ごした時間がとても大切なものになりました。I ♥ Australia.

●平沢 葵衣（分水中3年）
日常生活でも学校でも日本との違いに驚きました。その中で毎日のように新たな発見があり本当に楽しかったです。

●前山 未来（分水中3年）
オーストラリアの高校生はとても大人っぽかった。高校では日本語を勉強している人がたくさんいて嬉しかったです。

●柳下 瑞帆（分水中3年）
オーストラリアの人たちは、みんな優しく、たくさん思い出ができました。もっと勉強して、またいつか海外に行きます。

●若杉 真由（吉田中3年）
オーストラリアの学校での授業がとても楽しかったです。ダンスの授業がテンション高く最高に楽しかった!!



【8月7日】ダンスの授業に参加。流行りの曲に先生が振り付け、現地の学生と楽しく踊りました。



【8月6日】音楽の授業。ギターとピアノに分かれて、オーストラリアの歌をみんなで歌いながら演奏しました。



【8月3日】クリーブランド・ディストリクト・ステイト・ハイスクールにて。スクールバディとご対面。



【8月10日】楽しかった学校も最終日。お別れパーティーを開き、記念撮影をしながら別れを惜しましました。



【8月9日】日本語の授業に参加。正しい日本語を教えながら、現地の学生からは英語を教わりました。



【8月8日】現地校での英語レッスン。ゲーム形式で楽しみながら本場の発音を学ぶことができました。

●緊急通報システム設置事業の詳細

項目	説明
対象者	① 65 歳以上のひとり暮らしの人 ② 65 歳以上の高齢者世帯で、ほかの家族が病弱または寝たきりの人
設置機器	①緊急通報機器本体 ②ペンダント型送信機 ③安否確認センサー ④火災センサー ※③④は自動で受信センターに通報が入ります。
緊急時の対応	ボタンを押すことにより、受信センターに通報され、救急車が駆けつけて速やかに救助を行います。
受信体制	24 時間 365 日対応します。
受信対応者	看護師などの専門スタッフが対応します。
受信内容	緊急時を含めた相談通報（試し押し、間違い、健康相談、寂しい…など）を受け付けます。
健康相談	相談専用ボタンを押すことで、専門スタッフがさまざまな相談に対応します。
高齢者の心のケア	受信・お伺い電話・相談などを同一の受信センターで行うため、一貫したケアが可能。寂しい時の話し相手から、メンタル相談も対応可能です。
お伺い電話	受信センターから月 1 回お電話をします。健康状態の確認からシステムのご説明、ご利用者とのコミュニケーション作りを通して、安心感の提供につなげます。
利用者負担	市民税非課税世帯…500 円 / 月 市民税課税世帯…1,000 円 / 月

●ご相談事例

【相談】腰痛が続く	【相談】顔の火照りがあり、血圧が上昇している
【対応】詳しい症状をお聞きし受診を勧めた	【対応】詳細を伺い、水分を摂取して、冷やレタオルを額に当て安静にされるように助言
【相談と質問】胃の不調、薬の服薬について	
【対応】看護師が助言	
【相談】体調不良	【相談】2 時間前から冷や汗が出る
【対応】一人暮らしが淋しいと言われ、精神的な問題もあると判断し傾聴した	【対応】詳細を伺い、様子を見ることにした⇒数時間後、看護師から連絡し確認
【結果】こんなに話したのは久しぶりと大変喜ばれた	【結果】状態が落ち着かれたので、安静に過ごされる様に助言

万が一のために、救急医療情報キットをご用意ください

「救急医療情報キット」は、70 歳以上で一人暮らし（日中一人暮らしなどで必要と認められた人を含む）の人を対象に配布しているものです。

使い方は、救急情報シートに、かかりつけ医、病歴、服薬、緊急連絡先などを記入し、保険証などのコピーといっしょに筒状容器に入れて冷蔵庫に保管しておきます。そうすることで、万が一のときに駆けつけた救急隊員があなたの健康状況を把握することができ、救命に役立てることができるようになります。

今年の 2 月にキットの配布を開始してから、高齢者の緊急搬送時に役立てられた例が報告されています。緊急の事態に備えるため、燕市緊急通報システムの利用と同時に緊急医療情報キットをご用意ください。



容器の中に入れるもの

- ・救急医療シート
- ・本人の写真
- ・保険証のコピー
- ・診察券のコピー
- ・薬の服薬状況

▲容器に入れる情報は、常に更新をお願いします。保険証や投薬状況が変わったら新しいものに入れ替えてください。

高齢者の皆さんの“安心”をサポートします

燕市緊急通報システムをご利用ください

●問い合わせ 福祉課高齢福祉係（燕庁舎） ☎ 0256・63・4131（内線 124）

この事業は、65 歳以上のひとり暮らし高齢者などに緊急通報機器などを貸与し、急病や災害時に迅速な対応を図ることを目的としています。ひとり暮らし高齢者の「毎日の安心」と「いきいきとした暮らし」を支えます。

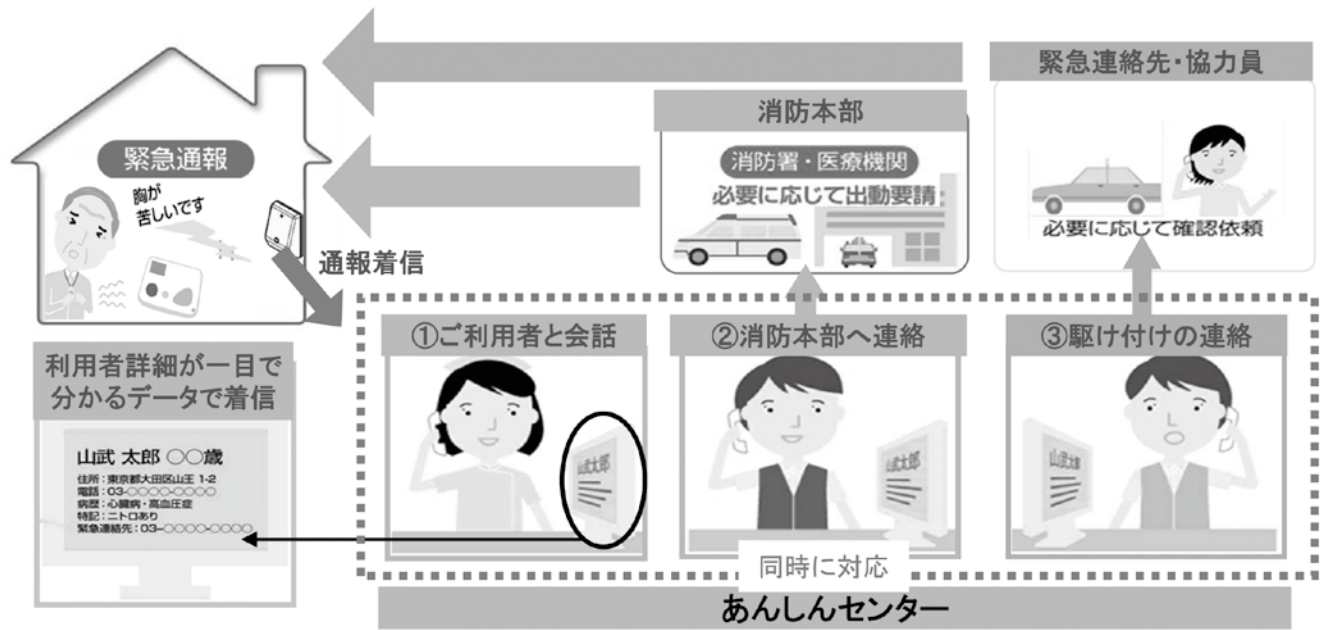
以前から行っている事業ですが、今回対象者要件を緩和し、事業内容を拡充しましたので改めてご案内します。

●利用者宅に設置する機器



緊急時に利用者が受信センターへ連絡する緊急通報機器・ペンダント型送信機。火事の際に自動で受信センターへ通報する火災センサー。壁などに取り付け、一定の期間、利用者の安否が確認できない際には受信センターに異常を知らせる安否確認センサーがあります。

●緊急通報時の対応



○緊急時は3人体制で迅速・確実に対応

ご利用者から緊急の通報が入った際は看護師を含めた 3 人で対応します。
1 人目が「ご利用者との対話」、
2 人目が「消防への出動依頼」、
3 人目が「緊急連絡先への連絡」を同時に行うことで、迅速・確実に対応します。

暮らしの鍵情報



図書館の指定管理者を募集

燕市立図書館、吉田図書館および分水図書館を一体的に管理運営する指定管理者を募集します。募集内容など、詳しくは市ホームページをご覧ください。お問い合わせてください。

●施設名 燕市立図書館（白山町1丁目2番10号）／吉田図書館（吉田大保町22番1号）／分水図書館（分水新町2丁目5番1号）
●指定期間 平成25年4月1日（月）～平成28年3月31日（木）
●申込期限 10月26日（金）

成人式を企画してみませんか

市では平成25年3月17日（日）に、燕三条地場産業振興センターを会場として開催する「成人式」の実行委員を募集します。皆さんの「ちから」で一生の思い出に残る「成人式」にしませんか！

●実行委員の応募資格
・新成人（平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれ）で、市内在住または以前に住んだことのある人。
・実行委員会（主に夜間3～4回）に出席し、開催に向けた準備および当日の運営に参加できる人。

公営住宅の入居者を募集

公営住宅の入居者を募集します。申し込みが多数の場合は、選考もしくは抽選となります。
●募集住宅
○市営桃山住宅 1戸／6・6・4.5・DK／昭和52年建設／1万4900円／2万9300円／非水洗トイレ
○県営新生町住宅 1戸

●実行委員の主な役割
アトラクションの企画、式典当日の司会進行など
●募集人数 12人程度
※市内各中学校出身者2人ずつ程度。

●申込期限 10月19日（金）
●申し込み・問い合わせ 生涯学習課公民館係（総合文化センター内） ☎ 0256・63・7001

／6・6・7・DK／平成11年建設／2万5900円／5万9000円／水洗トイレ
○県営南吉田住宅 1戸／6・6・4.5・LDK／昭和55年建設／1万5400円／3万3000円／水洗トイレ
●入居資格 住宅に困窮している／同居親族がいる／所得が月額15万8000円以下（高齢者世帯・障がい者世帯・小学校就学前の子ども同居世帯の場合は21万4000円以下）
※県営新生町住宅、県営南吉田住宅希望で駐車場（有料）を利用する人は、入居手続き時に申し込みが必要です。
●申込期限 10月15日（月）
●申し込み・問い合わせ 営繕建築課公営住宅係

●吉田庁舎 〒959-0295 燕市吉田日之出町1番1号 ☎ 0256-92-2111 FAX 0256-93-3210
●燕庁舎 〒959-1295 燕市白山町2丁目7番27号 ☎ 0256-63-4131 FAX 0256-63-9845
●分水庁舎 〒959-0195 燕市分水桜町3丁目3番1号 ☎ 0256-97-2111 FAX 0256-97-2115
●燕市ホームページ www.city.tsuabame.niigata.jp
●燕市携帯サイト



海外見本市に出品する燕産地製品を募集！

中小企業の海外展開に向けた支援事業の取り組みとして、燕産地製品のブランド力を高め、販路拡大を図るため、海外見本市に出品する燕産地製品を募集します。

●出品展示会名 メゾ
●実施者 新田初美さん、立松有美さん（NPファシリテーター）
●対象 市内在住または在勤で、平成23年4月から平成24年3月に産まれた第1子がいる、原則全6回受講可能な母親。
●受講料 500円（保険料・茶菓子代）
●定員 12人（先着順）
●申込方法 10月9日（火）午前9時から中央公民館へ電話で申し込んでください（受付時間：午前9時～午後8時）。
※母子別室講座です。
※市内公民館、図書館、保健センター、子育て支援センターにチラシやポスターを設置しています。
※子育てつばめールで配信します。
※受講できる人へのみ、はがきでご連絡します。
●申し込み・問い合わせ 中央公民館（総合文化センター内） ☎ 0256・63・7001

2012 燕三条産業カレンダー ※下線の付いている日は産業カレンダーの休日。						
10	日	月	火	水	木	金
		1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26
	28	29	30	31		
11	日	月	火	水	木	金
					1	2
	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30

第2回 カトラリー検定を実施します

昨年、ご好評いただきましたカトラリー検定を今年も実施します。第2回カトラリー検定は、昨年と同様のレギュ

ン・エ・オブジェ
●とき 平成25年1月18日（金）～22日（火）
●展示会場 フランスパリノール・ヴィルパン
●出品費用 出品に係る費用は無料ですが、アテンドの費用については企業の負担となります。
●申込期間 10月3日（水）～22日（月）
●申込方法 出品要項をご覧ください。事務局へ提出してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。
●問い合わせ 燕市物産見本市協会（事務局・商工振興課商工振興係・吉田庁舎）内線564・565

ラー・クラスに加えて、上位級にあたるソムリエ・クラスを実施します。100年続いた伝統ある産業をさらに100年継続させていくためにも、カトラリーを深く知り、カトラリーのファン、またカトラリーを伝えられるソムリエとなっていただけよう、ぜひ受験してください。お問い合わせください。
●とき 11月11日（日）開場：午前10時、開始：午前11時
●ところ 吉田産業会館
●レギュラー・クラス
○検定内容 50問60分、正解率70%以上で合格
○受験料 2100円（税込）
※中学生以下は1050円（税込）
※公式テキスト持ち込み可
●ソムリエ・クラス
○検定内容 60問60分、正解率80%以上で合格
○受験料 3150円（税込）

※公式テキスト持ち込み不可
●申込期限 10月10日（水）
●申し込み・問い合わせ 日本金属洋食器工業組合 ☎ 0256・63・5121／FAX 0256・63・5124／Eメール youshokki@friend.ocn.ne.jp
カトラリー検定公式テキスト発売
カトラリー検定学習の一助としてご利用してください。また、検定だけでなく、燕市の歴史やカトラリーについてのガイドブックとしてもご利用いただけますので、ぜひ、お買い求めください。
●価格 2100円（税込）
●販売場所 日本金属洋食器工業組合、燕市役所（燕庁舎：サービスセンター、吉田庁舎：商工振興課、分水庁舎：サービスセンター）など
●問い合わせ 日本金属洋食器工業組合 ☎ 0256・63・5121

平成25年度「児童福祉週間」標語を募集します

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」（5月5日～11日）と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っています。平成25年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。
詳しくは、（助）こども未来財団のホームページ（http://www.kodomoniraizaidan.o.jp）をご覧ください。

●応募期限 10月22日（月）
●募集内容 元気で頑張る子どもたちを応援する標語や未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語。
●主催 厚生労働省、社会福祉法人全国社会福祉協議会、（助）こども未来財団



「はじめの子育てお助け講座」NP子育て・親支援プログラム（無料保育ルーム付き）受講生募集

はじめての子育てで不安や悩みはありませんか？ 悩みや関心のあることを同世代のお子さんを待つお母さん同士で話し合いながら、ご自身に合う子育てと一緒に考えます。お茶を飲みながら、リラクゼーションとして本音で意見を交わしましょう。
●とき 10月23日（火）～11月27日（火）午前10時～正午（毎週火曜日・全6回）
●ところ 中央公民館

（総合文化センター内）
●実施者 新田初美さん、立松有美さん（NPファシリテーター）
●対象 市内在住または在勤で、平成23年4月から平成24年3月に産まれた第1子がいる、原則全6回受講可能な母親。
●受講料 500円（保険料・茶菓子代）
●定員 12人（先着順）
●申込方法 10月9日（火）午前9時から中央公民館へ電話で申し込んでください（受付時間：午前9時～午後8時）。
※母子別室講座です。
※市内公民館、図書館、保健センター、子育て支援センターにチラシやポスターを設置しています。
※子育てつばめールで配信します。
※受講できる人へのみ、はがきでご連絡します。
●申し込み・問い合わせ 中央公民館（総合文化センター内） ☎ 0256・63・7001

長岡大学
「悠久祭」

- とき 10月27日(土)・28日(日) 午前10時～午後5時
- ところ 長岡大学
- 内容 アーティストLIVE『HALLCALI』（28日、受け付け：正午）、ベンチャー模擬店（27日・28日）、軽音楽ライブ（27日）、美男美女コンテスト（27日）
- 問い合わせ 長岡大学 ☎0258・39・1600

環境・生活



「たい肥」
『せんてい君』を
差し上げます

せん定枝リサイクル施設でできたたい肥『せんてい君』を無料で差し上げます。配布日当日、せん定枝リサイクル施設（吉田本町）に用意して

道の駅
国上内

ふれあい
パーク久賀美から

☎0256・98・0770

久賀美そばの日

食堂味処花てまりのそばのメニューが、すべて地元産そば粉100%の打ちたてそばになります。

- とき 10月8日(祝) 午前11時～午後4時
- ところ 味処 花てまり

笹だんご作り体験教室

家庭で作る機会が少なくなった笹だんご。手づくりの笹だんごを作ってみませんか？ 簡単にできますよ！ この機会にぜひ体験してください。

- とき 10月24日(水) 午前9時30分～正午
- ところ ふれあいパーク久賀美
- 講師 分水チューリップの会
- 参加費 1,500円（10個分の材料代）
- 持ってくるもの エプロン・三角巾・ふきん2枚
- 定員 16人（先着順・定員になり次第締め切り）
- 申込開始 10月7日(日) 午前9時から（時間厳守）
- 申込方法 事前予約制（電話・窓口）

第11回 分水しぐれカラオケ選手権大会
出場者募集！

毎年恒例となりました分水しぐれカラオケ選手権大会！ 出場者全員に賞品をご用意しています。

- とき 11月23日(祝) 午後1時から
 - 参加費 2,000円
 - 定員 20人（20組）
- ※応募多数の場合は、抽選となります。
- 参加条件 燕市在住者のみ
 - 選曲条件 「分水しぐれ」のほか新潟県にちなんだ歌、燕市出身演歌歌手、上杉香緒里さん、金子清子さんの曲のみ
 - 申込開始 10月7日(日) 午前9時から

●肺炎球菌予防接種とは

日本人の死因は、1位「がん」、2位「心臓病」、3位「脳卒中」、4位「肺炎」となっています。特に「肺炎」は、年齢とともに重症化しやすく、死亡率も高くなります。

「肺炎」とは、さまざま

な病原菌に感染することで肺に炎症が起る状態を言い、最も多いのは肺炎球菌によるものです。

肺炎球菌予防接種は、肺炎球菌による肺炎を予防する任意のワクチン接種です。この予防接種ですべての肺炎を予防することはできませんが、肺炎にかかった場合でも重症化を防ぐことができます。接種を希望する際は、かかりつけの医師とよく相談し、ワクチン接種の効果や副反応について十分理解してから接種しましょう。

●助成対象者（①～④のいずれにも該当する人）

①予防接種時において「70歳以上の燕市国民健

康保険の被保険者」また

は、予防接種時において「75歳以上の人など新潟県後期高齢者医療広域連合の被保険者で市内に住所を有する人」

②

●燕市国民健康保険被保険者の場合

納期限の到来している

国民健康保険税を完納している世帯に属する人、または完納が見込まれる

世帯に属する人

●後期高齢者医療広域連合被保険者の場合

納期限の到来している

後期高齢者医療保険料を完納している人、または完納が見込まれる人

③予防接種に対して健康

保険の適用がない人

④平成24年4月1日以降に予防接種を受けた人数

●助成金額および支給回数

予防接種に係る費用のうち3000円を限度とし、1人につき1回限り（注1）となります。

※（注1）燕市国民健康

保険被保険者期間と後期

高齢者医療広域連合被保険者期間にそれぞれ1回ずつ助成を受けることができますが、1回の接種で約5年間免疫が持続すると言われていますので、接種については、かかりつけの医師とよく相談してください。

●申請に必要なもの

●肺炎球菌予防接種費用の「領収書」

※予防接種名、被接種者、接種日、金額、接種機関名が分かるもの

●助成金額の「振込先通帳」

・「印鑑」

●助成金支給「申請書」および「請求書」

※国民健康保険被保険者の場合で、世帯主名義の口座以外に助成金の振り込みを希望する際には、委任欄の記入、押印が必要です。

※後期高齢者医療広域連合被保険者の場合で、本人名義の口座以外に助成金の振り込みを希望する

●注意事項

・1世帯100kg程度まで。希望者多数の場合、調整を行うことがあります。

・袋に詰める人は、丈夫で大きい袋を用意し、必ず2人以上でお越しください。

・特に午前8時過ぎと午後3時前は混雑します。

●問い合わせ (株)吉田環境衛生公社 ☎0256・93・2693 / 生活環境

絶対やめよう！
稲わら焼却

実りの秋です。毎年この時期になると心配されるのが、収穫後の稲わら焼却です。

稲わら焼却は、環境や健康、交通障害などさまざまな面で悪影響を及ぼします。

稲わら・刎がらは、有

際には、委任欄の記入押印が必要です。

※申請書、請求書は申請場所にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。

●申請場所

・保険年金課（燕庁舎）
⑭番窓口（国民健康保険被保険者）または、⑮番窓口（後期高齢者医療広域連合被保険者）

・吉田サービスセンター
市民係③番窓口

・分水サービスセンター
市民係①番窓口

●申請期限 平成25年3月29日(金)

※平成25年3月30日・31日に接種した人は、接種後早急に申請してください。

●問い合わせ

・燕市国民健康保険被保険者：保険年金課国保係（燕庁舎）内線553

・後期高齢者医療広域連合被保険者：保険年金課年金医療係（燕庁舎）内線555

・後期高齢者医療広域連合被保険者：保険年金課年金医療係（燕庁舎）内線556

在宅介護をしている皆さんへ

日ごろの介護の悩みや心のモヤモヤ…1人で抱えていませんか？ 体や心の疲れを癒す「ほっとカフェ」が好評開催中です。予約不要で、参加無料です！ お気軽にお越しください。

●対象 ご家庭で要介護1～5の人を介護している市民

と き と ころ	専門職による相談コーナー		ボランティアによる癒しコーナー
10月23日(火) 吉田産業会館	認知症について (新潟県立吉田病院副院長 阿部道行さん) ※都合により1時～3時	介護の実技相談 (燕市社会福祉協議会 ヘルパー)	・ハンドセラピー・フットセラピー 疲れた手足をトリートメント♪ ・喫茶コーナー 飲み物やお茶菓子でおもてなし
11月20日(火) 燕市老人集会センター (社会福祉協議会内)	こころの相談 (新潟県カウンセリング協会理事 小林幸枝さん)		

※時間はそれぞれ午後1時～4時（好きな時間に行き来できます）。1月、2月も開催します。

●問い合わせ 燕市社会福祉協議会地域福祉課 ☎0256・62・4361

済生会三条病院
第18回健康教室

- とき 10月6日(土) 午前10時～11時30分(受け付け：9時30分から)
- ところ 三条市中央公民館
- 内容
 - ①「メタボは万病のもと」(検診科医師 小山仙)
 - ②「メタボ予防のための」食生活のポイント」(栄養科 熊倉春奈)
 - ③脱・メタボ体操(理学療法士 坂井英和)
- 参加費 無料
- ※事前申込は不要です。
- 問い合わせ 新潟県済生会三条病院地域医療連携室 ☎0256・33・1551
- 10月は骨髄バンク推進月間です
- ドナー登録できる人は・骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している人
- ・年齢が18歳以上54歳以下で健康な人



第7回
燕市民親善
カローリング
大会

- とき 11月11日(日)
- ところ 吉田総合体育館
- 参加費 無料
- 参加資格 燕市在住および在勤の人(団体戦のみ。1チーム3人で申し込んでください)

第24回
吉田地区7人制
ソフトバレー
ボール大会

- とき 11月4日(日)
- ところ 吉田総合体育

- ・体重が男性45kg以上／女性40kg以上の人
- 登録受付は直接窓口にお問い合わせください
- 問い合わせ 三条保健所 ☎0256・36・23
- 62／新潟県赤十字血液センター ☎025・230・1702／新潟県健康対策課 ☎025・280・5202／日本骨髄バンクフリーダイヤル ☎0120・445・445

- 表彰 優勝、準優勝、第3位まで
 - 抽選会 大会事務局抽選とします(当日発表)。
 - その他 大会練習(講習会)を11月9日(金)の午後7時から吉田総合体育館で行います。
 - 申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、10月31日(水)までに吉田総合体育館(☎0256・92・5110)、燕市体育センター(☎0256・64・3090)、分水総合体育館(☎0256・97・2948)のいずれかに申し込んでください(ファクスでの申し込みも可)。
 - 問い合わせ スポーツ推進課(燕市体育センター内) ☎0256・64・3091
- 吉田小学校体育館
 - 参加費 1チーム1000円(抽選会時に納入)
 - 参加資格 吉田地区在住(小学生以上)および吉田地区在勤の人
 - ※登録は15人まで。男女7人で編成し、女子3人以上が常時出場していること。ただし、小学生は女子として数え3人までとする。
 - 表彰 会場ごとに優勝、準優勝、第3位まで
 - 抽選会 10月29日(月)午後7時30分から、吉田総合体育館会議室で行います。
 - その他 審判は各チームから願います。
 - 申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、10月24日(水)までに吉田総合体育館(☎0256・92・5100)もしくは燕市体育センター(☎0256・64・3090)に申し込んでください(ファクスでの申し込みも可)。
 - 問い合わせ スポーツ

市民健康
ウォーク



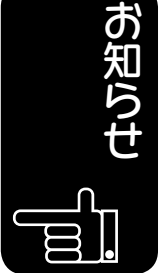
- 推進課(燕市体育センター内) ☎0256・64・3091
- とき 10月21日(日) 午前9時出発(受け付け：午前8時30分から)
- ※小雨決行(台風や雷雨などの悪天候以外は実施します)
- 集合場所 燕市交通公園芝生広場
- コース 燕市交通公園～中之口川・河川遊歩道～つばくろ運動広場折り返し(全長12km・約2時間30分)
- 参加資格 健康状態が良好な人(小学生以下は保護者の同伴が必要)
- 参加料 無料
- 服装・持ってくるもの 歩きやすい服装、タオル、水分、雨具、敷物、お昼ご飯、お椀はしなど

市民
ジョギング教室

- (正午から豚汁を提供します)
- 主催 燕市教育委員会
- 主管 一般財団法人燕市体育協会
- 申し込み スポーツ推進課(燕市体育センター内) ☎0256・64・3091／吉田総合体育館 ☎0256・92・5100／分水総合体育館 ☎0256・97・1411
- 問い合わせ 一般財団法人燕市体育協会(燕市体育センター内) ☎0256・64・3091
- 申し込み・問い合わせ 燕市教育委員会
- とき 10月8日(祝)(体育の日) 午前10時～午後6時(全館)
- 内容 10月8日(祝)に、ビジョンよしだに来館した人は全員、入館料が無料になります(教室に参加する場合は、別途料金がかかります)。
- とき 10月16日(火)から

ビジョンよしだ
無料招待デー

- 毎週火曜日 午後7時30分～9時(10回コース)
- ところ 三条燕総合グラウンドほか
- 参加費 2300円(保険料込み)
- 定員 20人(定員になり次第締め切り)
- 主催 燕市教育委員会
- 申し込み・問い合わせ 一般財団法人燕市体育協会(燕市体育センター内) ☎0256・64・3091
- 運動したいけど、なかなかキッカケがない人、ビジョンよしだの利用が初めての人、ぜひこの機会にお越しください！
- とき 10月8日(祝)(体育の日) 午前10時～午後6時(全館)
- 内容 10月8日(祝)に、ビジョンよしだに来館した人は全員、入館料が無料になります(教室に参加する場合は、別途料金がかかります)。



吉田総合体育館
から雨天時の
一般開放中止の
お知らせ

- 入館の際に、名前と年齢を書いていただきます。パスポートを持っている人は、通常通り出札にてパスポートをご提示ください。
- 問い合わせ ビジョンよしだ ☎0256・93・6600
- 雨天時はまちづくり協議会行事のため、一般開放を中止します。ご迷惑をお掛けしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。
- とき 10月21日(日)
- 中止箇所 吉田総合体育館アリーナ(競技場)
- 問い合わせ 吉田総合体育館 ☎0256・92・5100

10・11 月は『納税推進強化期間』 ～市税の納期内納付をお願いします～

市民の皆さんに納めていただく税金は、安心で住みよいまちづくりのための重要な財源です。多くの皆さんには、納期までに納付していただいておりますが、さまざまな理由で滞納している人が年々増えています。

市では、10・11 月を「納税推進強化期間」として税負担の公平性や市財源を確保するため、滞納している人へ次の取り組みを行っていきます。

納税催告	電話催告、自宅訪問を行います。
納税相談	納期内に納付が困難な人の相談を受け付けます（執務時間内）。 ※毎週水曜日（祝日は除く）は午後 7 時まで、10 月 14 日(日)・11 月 11 日(日)は午前 8 時 30 分から正午まで実施します。
財産調査	官公署、金融機関、保険会社などに対し調査を行います。
給与調査	勤務先に対し給与の調査を行います。
差押処分	不動産や預貯金、給与などを差し押さえます。 差押後も納付がない場合、その財産の公売、取り立てを行う場合もあります。

この機会に税について認識を深めていただき、納期内の納税にご理解とご協力をお願いします。

●**問い合わせ** 収納課収納係（燕庁舎） 内線 537 ～ 539

信濃川の川づくりについて ご意見をお聴かせください

国土交通省北陸地方整備局では、信濃川のこれからの川づくりについて定める「信濃川水系河川整備計画」策定に向けて、信濃川と関わりのある地域の皆さんのご意見を伺うため、住民懇談会を開催します。

※以下の会場では、大河津洗堰から下流の信濃川を対象に開催します。

●**とき・ところ**

- 三条会場 10 月 11 日(木) 午後 6 時 30 分～2 時間程度
燕三条地場産業振興センター・リサーチコア(三条市須頃)
- 新潟会場 10 月 12 日(金) 午後 6 時 30 分～2 時間程度
新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区）

●**申し込み**

申し込みは不要ですが、当日参加希望者多数の場合は、入場制限をさせていただく場合があります。また、ご意見はホームページなどでも受け付けています。

●**問い合わせ**

信濃川下流河川事務所調査設計課 ☎ 025・266・7134
ホームページ
http://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/shinano-plan/

名称 「燕南こども園」 に決定！

燕市立で初めての幼保連携型の認定こども園

燕市教育委員会は、平成 25 年 4 月に開園する燕南幼稚園と南保育園が一体になった施設の名称を「燕南こども園」と決定しました。現在の南保育園を増改築して、開園します。

名称は、7 月に公募し、応募総数は 28 点、22 人の市民や園の保護者から応募がありました。

「燕南こども園」は、最多の 7 人から応募があり、シンプルで分かりやすく表現していることから選ばれました。

●**問い合わせ** 子育て支援課子育て支援係（燕庁舎）内線 7 8 3

平成25年度 幼稚園・保育園 の入園申し込み

平成25年度4月に入園

予定の幼稚園・保育園の申し込みが11月1日(木)から始まります。

●**受付期間** 幼稚園：11 月 1 日(木)～9 日(金)／保育園：11 月 1 日(木)～10 日(土) 午前中

※申込用紙などは、10 月 15 日(月)以降に各幼稚園・保育園および子育て支援課（燕庁舎）、吉田・分水サービセンターに用意します。詳しい内容については、「広報つばめ」10 月 15 日号に掲載しますのでご覧ください。

●**問い合わせ** 子育て支援課子育て支援係（燕庁舎）内線 7 8 5

コミュニティ 助成事業を 活用して みませんか

（助自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉向上のため、地域コミュニティ活動に対する助成を行っています。

平成 25 年度分の助成を募集します。短い募集期間となっていますが、平成 25 年度中にコミュニティ活動を予定し、助成を希望する場合は、申請書類をご請求のうえ、10 月 19 日(金)までに作成・提出してください。

●**対象** コミュニティ組織（自治会、まちづくり協議会）、自主防災組織など

●**助成対象事業**

①一般コミュニティ助成事業 コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に関する事業（例…環境美化、健康増進、交通安全、祭り、文化・体育活動、福祉活動など）
②コミュニティセンター助成事業 コミュニティ活動推進のために必要な集会施設の建設、修繕とその施設に必要な備品に関する事業
③地域防災組織育成助成事業 自主防災組織またはその連合体が行う地域の防災活動に必要な設備

の整備に関する事業

④青少年健全育成助成事業 青少年の健全育成のため、主として親子で参加するソフト事業

●**問い合わせ・申し込み** 地域振興課地域振興係（吉田庁舎）内線 2 5 2

10月 土地月間です

①土地取引の届出について

国土利用計画法では、法定面積以上の土地取引を行った場合、燕市を経由して県知事に届出することを義務づけています。届出をしなかったり、偽りの届出をすると罰せられることがあります。忘れずに手続きをお願いします。

●**法定面積**
・燕弥彦都市計画区域内（非線引き都市計画区域）5 0 0 0 ㎡以上
・都市計画区域外の区域 1 0 0 0 0 ㎡以上
※個々の取引面積が小さい場合でも、総面積が法

定面積以上になる場合は、届出が必要です。

●**届出義務者** 土地の権利取得者（売買であれば買主）

●**届出期限** 契約（予約を含む）の日から起算して 2 週間以内

②新潟県地価調査結果

平成 24 年度の地価調査結果を 9 月 20 日(木)に公表しました。

●**問い合わせ** ①：都市計画課都市計画係（分水庁舎）内線 3 1 4／②：土木課用地係（分水庁舎）内線 2 7 2

家屋の 取り壊し・ 名義変更の届出

固定資産税は、毎年 1 月 1 日現在の状況に基づいて課税されます。年の途中で取り壊した家屋は、正しく手続きをしていただくことにより翌年度から課税されなくなります。また、年の途中で名義変更された場合は、正しく手続きをしていた

だくことにより翌年度から新しい名義人に課税されることになります。

登記済み家屋の取り壊し
取り壊した年の内に法務局へ滅失登記をしていただくことにより、市への届け出は不要になります。

年末の取り壊しのため、法務局への滅失登記が年を越してしまう場合は、年内に市への届け出をお願いします。

登記されていない家屋の取り壊し

取り壊した後、速やかに市へ届け出をしてください。その年の内に届け出されなかった場合は、翌年度も課税されてしまいます。

登記済み家屋の名義変更
名義変更があった年の内に法務局へ所有権移転登記をしていただくことで、市への届け出は不要になります。所有権移転登記が年を越してしまうと、翌年度も旧名義人へ課税されてしまいます。

登記されていない家屋の名義変更

名義変更後、速やかに市へ届け出をしてください。その年の内に届け出されなかった場合は、翌年度も旧名義人へ課税されてしまいます。名義変更の理由が相続以外の場合は、旧名義人の実印と印鑑証明が必要です。

●**手続方法** 税務課（燕庁舎）、吉田・分水サー

ビスセンターに届出書を用意してあります。印鑑をお持ちになり、手続きをしてください。

●**問い合わせ** 税務課資産税係（燕庁舎）内線 5 1 4 ～ 5 1 9

冷蔵倉庫用の 非木造家屋を 探しています

平成24年度から非木造家屋の経年による減点補

正率基準表のうち、「冷蔵倉庫用のもの」が「冷蔵倉庫用のもの」に改められ、適用基準が「保管温度が＋10℃以下に保たれる倉庫」に拡大されました。

非木造の倉庫を所有し、その倉庫自体に冷蔵機能を備えており（常温倉庫内に単に冷蔵庫を設置しているものは除きます）、倉庫内が常に＋10℃以下に保たれている

場合は、次の問い合わせ先へお知らせください。

現地を調査させていただき、該当する場合は変更させていただきます。

●**問い合わせ** 税務課資産税係（燕庁舎）内線 5 1 4 ～ 5 1 9

土曜サロン・ 読書をほんとう に楽しむ会

読書好きな人たちが集

い、感想を語り合い、読書の楽しさを分かち合う会です。

皆さんの参加をお待ちしています。

●**問い合わせ** 今回、「奥の細道」を読みます。

●**とき** 10 月 20 日(土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

●**ところ** 燕市立図書館
●**問い合わせ** 燕市立図書館 ☎ 0 2 5 6 ・ 62 ・ 2 7 2 6

弁護士による 無料 法律相談会

●**相談日** 10 月 12 日(金) 午後 1 時 30 分～4 時

●**ところ** 燕商工会議所（東太田）

●**相談時間** 30 分

※事前予約が必要です。

●**問い合わせ** 燕商工会議所経営支援課 ☎ 0 2 5 6 ・ 63 ・ 4 1 1 6

行政書士による 無料相談会

- とき・ところ
・10月14日(日) 午前10時
午後4時：吉田公民館
・10月21日(日) 午前10時
午後4時：新潟市黒埼市民会館
- 内容 相続など全般
- 問い合わせ 行政書士会新潟支部(中澤) ☎090・2227・0401

※予約のある人を優先します。時間厳守でお願いします。

行政相談を ご利用ください

総務省では、国の行政に関する苦情や意見・要望などを受け付け、相談者と関係行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、その解決や実現を促進するため、必要なあつせんを行う行政相談を行っています。

総務省は、この「行政相談」を、もっと国民の

みんなの掲示板

ヨーガを 始めませんか！

ヨーガで心も身体も健康に。どなたでも気軽に始められます。ヨーガの気持ちよさを味わってみてください。

- とき 毎週火曜日 午前10時～11時30分
- ところ 吉田ふれあいセンター(旧吉田婦人会館)

- 定員 10人
- 参加費 1回500円
- 持ってくるもの ヨガマットまたはバスタオル
- 申し込み・問い合わせ 岡部 ☎0256・78・8176 / 松村 ☎0256・98・5834

「菓子祭り」で お菓子の起源を 学びませんか

お菓子の祖先といえる橘の実を持ち帰った田道間守を祀った社で

皆さんに知っていただくため、毎年10月の第3月曜日からの1週間を「行政相談週間」とし、相談所の開設や広報活動を重点的に行います。

県内においても、行政相談週間を中心として、1日合同行政相談所を新潟市、新発田市、長岡市で開催するほか、総務大臣から委嘱された行政相談委員が各市町村において広報活動や特設行政相談所を開設します。

- 問い合わせ 新潟行政評価事務所 ☎025・224・3513

うちエコ診断の 受診家庭を 募集します

新潟県地球温暖化防止活動推進センターは、環境省が進めるコンピューターによる「うちエコ診断」を無料で実施し、認定を受けた診断員が各家庭の実情にあったCO2削減、効果的な省エネルギーについての詳細情報

「菓子祭り」を行い、お菓子の起源を学びます。

- とき 10月14日(日) 午後1時30分～
- ところ 戸隠神社内「菓祖社」

※約20分で終わりますが、お祭りの後に燕菓子組合の献上銘菓をお配りします(限定50個)。

- 問い合わせ 燕菓子組合(遠藤) ☎0256・62・2051

趣味を 持ちませんか

みんな楽しくやっています。いつでも会場においでください。

- 油絵教室
○とき・ところ 毎週火曜日 午後7時～ 中央公民館(総合文化センター内)
- 問い合わせ 佐野 ☎0256・63・3502

- 水彩教室
○とき・ところ 毎週水曜日 午後1時30分～4時 宮町集会所/毎週木曜日 午後7時～ 中央

を提供します。

診断は、次の会場で、またはご自宅に伺って診断を行います。診断日の2週間前までに申し込みをお願いします。

- とき 吉田産業会館：11月22日(木) 午前10時～午後4時 / 中央公民館：12月1日(土) 午前10時～午後4時

- ところ 吉田産業会館(吉田東栄町)、中央公民館(水道町1丁目・総合文化センター内)

- 定員 各日15人(先着)
- 申し込み・問い合わせ 新潟県地球温暖化防止活動推進センター ☎025・264・2144 / ☎025・239・5755 / ホームページ <http://www.eco-niigata.or.jp/ondanka/>

調停相談会を 開催します

民事および家事の紛争について、市民の皆さんから解決手段のひとつである調停制度の利用に関

する相談を受けるとともに、今年は調停制度施行90周年であり、記念事業の一環として調停制度の普及宣伝を図るため、「調停相談会」を開催します。

- とき 10月24日(水) 午前10時～午後3時

- ところ 加茂市産業センター(加茂市幸町)

- 相談担当者 新潟地方裁判所所属および新潟家庭裁判所所属調停委員

- 主催 公益財団法人日本調停協会連合会、新潟県調停協会連合会、三条地区調停協会

- 後援 最高裁判所
- 問い合わせ 新潟地方裁判所三条支部 ☎0256・32・1758

上越新幹線に おける 夜間訓練列車の 運転について

上越新幹線において災害・異常時などが発生した場合における早期復旧と安全作業の確立を図ることを目的に実施しま

す。

- 走行区間 上越新幹線新潟新幹線車両基地～越後湯沢駅間

- とき 10月23日(火) 午後10時30分～24日(水) 午前5時ころ 上下列車各1本(新潟新幹線車両基地・越後湯沢駅間)

※当日の列車運行状況や訓練の進捗状況により時刻が変動することがありますので、ご理解をお願いします。

- 問い合わせ 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 総務部安全企画室 ☎025・248・5181

※大変恐れ入りますが、お問い合わせは月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までにお願いします。土曜日・休日は担当者が不在となりますので、併せてご理解をお願いします。

テレビ・ ラジオの 受信障害に 関するお知らせ

10月はテレビ・ラジオ放送の受信障害の防止対策を推進する「受信環境クリーン月間」です。

※受信障害とは、不法無線局から発射される不法電波などによって、テレビ・ラジオなどが妨害を受け、良好な放送の受信ができなくなるものです。

問い合わせ

- 無線設備への混信・妨害および違法な無線設備の情報に関すること：監視調査課 ☎026・234・9976
- テレビ・ラジオなど放送の受信障害に関すること：受信障害対策官 ☎026・234・9991

・そのほか、情報通信の行政相談に関すること：総合通信相談所 ☎026・234・9961

公民館(総合文化センター内)

- 問い合わせ 武田 ☎0256・62・5780

いきいき子育て セミナー (4回シリーズ)

茨城県土浦市児童館館長、鶴川さんの実体験を交えた、子育てのお話がつとも人気！ お気軽にご参加ください。

- とき 10月14日(日) 午前10時～正午終了予定(午前9時30分開場)

- ところ 燕勤労者総合福祉センター(あおぞら)
- テーマ 「どうしてま

- 対象 乳幼児～思春期ころのお子さんのいる両親

※無料託児付(先着20人)

- 参加費 300円(資料、お菓子代。会員は無料)
- 後援 燕市教育委員会
- 申し込み・問い合わせ (社)倫理研究所家庭倫理の会(大橋) ☎0256・

62・3630 / Eメール tobihakoho@r3.dion.ne.jp

骨髄バンク 推進月間に パネル展示

命のボランティア、ドナー登録は2ccの採血から。骨髄バンク運動の歩みを展示します。

- ところ 10月2日(火)～31日(水) 午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)

- ところ ふれあいパーク久賀美(道の駅国上内)
- 対象 一般市民
- 問い合わせ 金子 ☎0256・93・2758

秋の 薬膳料理教室

村上越後の薬膳ツリーズムの佐藤さんのお話をお聞きし、薬草を見つけあてで薬膳料理をいただきます。

- とき 10月21日(日) 午前10時～午後2時

す。

放送の受信障害の防止対策を推進する「受信環境クリーン月間」です。

※受信障害とは、不法無線局から発射される不法電波などによって、テレビ・ラジオなどが妨害を受け、良好な放送の受信ができなくなるものです。

問い合わせ

- 無線設備への混信・妨害および違法な無線設備の情報に関すること：監視調査課 ☎026・234・9976
- テレビ・ラジオなど放送の受信障害に関すること：受信障害対策官 ☎026・234・9991

・そのほか、情報通信の行政相談に関すること：総合通信相談所 ☎026・234・9961

向日葵の会に 参加して みませんか

現在、不登校や引きこもりをしている子どもがいる保護者やその経験者が集まった会です。

- とき 毎月第2金曜日 午後7時～9時(途中からでもご参加いただけます)

※8月の会はお休みします。

※2月と7月は懇親会のため、会はお休みです。懇親会も出席していただき、肩の荷を降ろしてみませんか。

- ところ 燕勤労者総合福祉センター(大曲、市民体育館となり)

- 申し込み・問い合わせ 外山 ☎090・3099・3175

Cooking

●作ってみませんか

車麩の味噌風味カツ

燕市食生活改善推進委員協議会 吉田分会
燕市食育推進計画より「楽しく食事をし、感謝の気持ちを育む」
家族そろって食事を楽しもう



●材料（4人分）
車麩…3枚、A：（味噌…大2、みりん…大1、水…70cc）、小麦粉、卵、パン粉、揚げ油、付け合せ（キャベツ、トマト、ブロッコリーなど）

●作り方 ①車麩は水に漬けて戻し、崩さないように水気を絞り、4等分に切る。／②小鍋にAの調味料を入れてさっと煮立てて火を止め、①の車麩を入れて両面にからめる。／③たれをつけた車麩に小麦粉、卵、パン粉をつける。／④熱した油でキツネ色に揚げ、野菜を付け合せる。

燕市産業史料館

10月期企画展

小山 光秀 漆芸展

新潟市在住漆芸作家の伝統的な漆作品を紹介します。

●と き 10月5日(金)～21日(日)

●展示点数 約20点

●開館時間 午前9時～午後4時30分

●入館料 大人300円 小人100円

●作品解説会 10月7日(日) 午後2時～3時

●休館日 10月9日(火)・15日(月)

●問い合わせ 燕市産業史料館 ☎0256・63・7666



燕三条エフエムの「76.8Mhz」号。9月は、道の駅国上にて生放送。



9月は、道の駅国上にて生放送。10月14日(日)に行われます、「第8回越後くがみ山 酒呑童子行列」のPRをしてきました。

今回は特別ゲストとして鬼(?)から生出演していただき、酒呑童子行列の魅力をPRしていただきました。イベント当日は、いろんなお店やライブも予定されているそうです。また、行列にも飛び入りの参加もできますので、ぜひ道の駅国上においでください。

■燕三条エフエム放送株式会社 ☎0256・32・7680

Culture

●今月一品

丸山コレクション「根付け」

燕市産業史料館 ☎0256・63・7666 (月曜休館日)
■入館料 大人300円 小人100円 ※団体割引あり

根付けは、たばこ入れや印籠に付けられ、着物の帯から滑り落ちないための道具として使われていました。
特に、喫煙具の道具として使われた江戸時代以降、それに工夫や意匠を凝らし、喫煙という目的を超えたアクセサリとしての付加価値が求められることとなり、江戸の人々は、ステータスアイテムとして粋な根付けを身に付けて持つことに熱狂し、酔いしれました。
そして、この傾向は江戸から明治に変わると一層強まり、実用性と装飾性は、共に充実して

いきます。
その理由には、1に明治維新により旧幕府制度が崩壊し、庶民が身を飾ることに規制がなくなったこと、2に廃刀令によって刀剣類の装飾に携わっていた職人が、一斉にたばこ入れなどの小物を作り始めたことなどがあります。
多くの人に愛好された根付けの条件は、必ず紐や鎖を通す穴があること、丸く出っ張りの無い形であることがあります。また、材質には、象牙・角・木・竹が使用されました。
どんなに時が経とうとも、現



▲デザインもさまざまな「根付け」

在も多くの人を魅了する根付けの世界を、産業史料館で堪能してみたいかがでしょうか。

Environment

●環境コラム

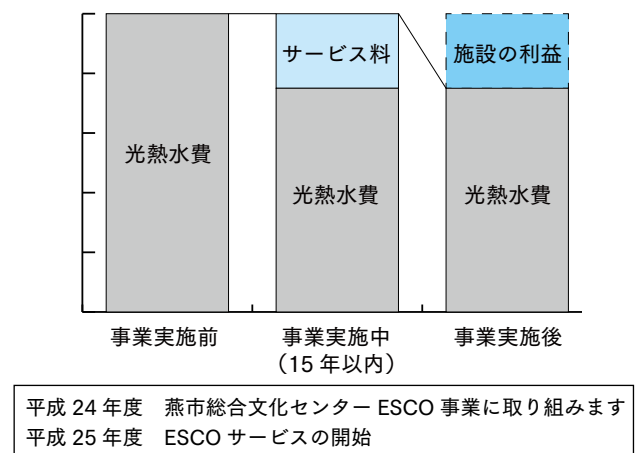
ESCO事業

生活環境課環境政策係(燕庁舎)
☎0256・63・4131 内線254

地球温暖化対策として、省エネ化を進めることはとても大切であり、その手段としてESCO(Energy Service Company)事業が注目されています。
ESCO事業とは、ESCO事業者が施設管理者へ省エネルギーシステムを提供して、その施設のランニングコストを下げる代わりに、軽減した光熱水費の一部をサービス料金として、施設管理者から一定期間、受け取るシステムです。

これにより、施設管理者はインシャルコストをかけることなく、省エネルギー設備への更新が図られるとともに、将来的にランニングコストの削減ができ、環境負荷の低減を図ることができます。
また、ESCO事業者が省エネルギー改修工事計画段階から施工、効果の計測、検証まで責任をもって一貫して行うため、省エネルギー効果が保証されます。

ESCO事業のイメージ



Gender Equality

●男女共同参画コラム

食と男女共同参画について

地域振興課地域振興係(吉田庁舎)
☎0256・92・2111 内線251

食欲の秋。食べ物がおいしくなる季節ですね。暑かった夏も終わり、食欲がでてくる時期ではないでしょうか。

近年の食生活においては、栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、過度の痩身志向などの問題に加え、新たな「食」の安全上の問題や、「食」の海外への依存の問題が生じています。「食」に関する情報が社会に氾濫(はんらん)する中で、私たちは、食生活の改善の面からも、「食」の安全の確保の面からも、自ら「食」のあり方を学ぶことが求められています。「食育」と言われるように、一人一人が「食」に関する知識と選択する力を身に付け、健全な食生活を送れるような教育が必要になっていきます。健全な食生活は生涯の健康にもつながっていきます。

しかしながら、「家事・育児・介護は女性の役割」「食に関することは女性の役割」という意識がある中で、男性が「食」のことにわからない現状があります。食と健康が密接につながっていることを考えると、自らが食のあり方を学ぶことが求められている今、性別にかかわらず、お互いに「食」と「健康」に関する知識などを持つことが必要になっていきます。それが、健康維持の自己管理につながってきます。



ごみの量(8月)

収集量が前年同月比で38トン減少

資源ごみ以外の1人1日当たりのごみの量は前年同月比でわずかに増えました。この結果から、可燃ごみと不燃ごみの発生抑制(リデュース)と資源ごみへの分別(リサイクル)、粗大ごみの修理、再使用(リユース)にもう一步、ご協力をお願いします。

	23年度8月		24年度8月		比較増減
	収集量	1人1日	収集量	1人1日	1人1日
可燃ごみ	1,612 t	623 g	1,608 t	624 g	1 g ↗
不燃ごみ	86 t	33 g	89 t	34 g	1 g ↗
粗大ごみ	28 t	11 g	34 t	13 g	2 g ↗
資源ごみ	394 t	152 g	351 t	136 g	16 g ↘
合計	2,120 t	819 g	2,082 t	807 g	12 g ↘

生活環境課環境政策係(燕庁舎) ☎0256・63・4131 内線245

Health

Disasters Prevention

Spirit

Book

●健康Q & A

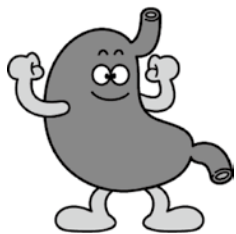
「胃がん」について⑥

燕労災病院
外科 清水 孝王

Q 胃がんはどの程度まで治るのでしょうか? また、よくいわれる5年生存率とは何ですか?
A 胃がんは進み具合で治るかどうかが決まります。また治ったかどうかの判定は治療をしてから5年後に判定するのが、胃がんの場合には一般的です。それは、胃がんの再発(治療しきれなかったがんが再び大きくなってくること)は、治療後2年以内に起こることが多く、それからはだんだん減ってきて、5年以上たって再発してく

るのはとても少ないからです。つまり、がんの治療をして5年経てばひと安心と言えるのです。治療してどれくらい治るのかは、5年後にどれくらいの割合で生き残っているかで表現します。たとえば、治療したうちの半分(50%)の人が5年後に生き残っていれば、5年生存率50%と表現します。胃がんの進みぐあいによる(ステージ別)生存率はⅠAで95%前後、ⅠBで85%前後、Ⅱで60~70%、ⅢAで40~50

胃がんは早期治療で
5年後の生存率が
高くなります!



%、ⅢBで20~30%、Ⅳで5~10%です。

●防災対策コラム

放火火災を防止するために

防災課防災対策係(吉田庁舎)
☎ 0256・92・2111 内線 901
燕・弥彦総合事務組合消防本部予防課
☎ 0256・92・1119

燕市では、今年になって「放火」および「放火の疑い」による火災が増えています。

放火予防のために、次の点に注意し、放火されない環境をつくるように心掛けましょう。

■建物に対する放火防止対策

- ・建物の施錠管理をきちんと行い、外部からの侵入を防ぎましょう。
- ・照明器具を設置するなど、暗がりをなくしましょう。
- ・建物の周囲に燃えやすい物を放置せず、きちんと片付けておきましょう。
- ・夜間無人になる工場や空き家などへの不審者の侵入防止のため、囲いなどの設置や電源の遮断、ガスの供給停止などを行うことも必要です。

■車両に対する放火防止対策

- ・車を放置しないよう心掛けるとともに、ボディーカバーには防災製品を使用しましょう。
- ・車両の施錠管理もきちんと行いましょう。

■その他の物に対する放火防止対策

- ・夜間にごみを放置しないなど、ごみ集積場所の環境づくりを地域ぐるみで実施しましょう。
- ・ごみは指定された場所、日時以外は搬出しないよう心掛けるなど、住民一人一人のモラルの高揚を図ることも重要です。

■地域における放火防止対策

- ・放火の危険から地域社会を守るためには、自治会、事業所、警察、消防署などが一体となって協力体制を確立し、放火されにくい環境をつくり出す必要があります。
- ・地域において講習会や防火・防災訓練などを実施し、地域住民の防火意識を高めましょう。

●広がっています 元気の“わ”

元気磨きたいプロジェクト活動紹介その3

健康づくり課吉田保健センター
☎ 0256・93・5461

健康づくりを目指し12個立ち上がったプロジェクトの中で今回は2つの活動をご紹介します。**■さきがけにこっちかわら版** 元気磨きたい広報部です。磨きたいの魅力を多くの人に伝えたい! 各プロジェクトの活動をタイムリーにお知らせしたい! 全プロジェクトを取材しかわら版を作成。200メートルいちびりでは多くの市民に配布することができ、今後幅広く広報活動を展開します。かわら版は各保健センターにあります。す。「たくさんの方が遊びに来てくれるといいな」「仲間が増

えるといいな」そんな期待がいっぱいです。誰よりもさきがけ、旬な活動に参加できるのも広報部の役得です!
■ぼかぼかパークDEこんちは プロジェクト名のように太陽の暖かい日差しの下、子どもから大人まで色んな世代の交流で「ぼかぼか」笑顔がうまれる! まずは自分たちで市内のさくら公園や吉田ふれあい広場などを散策し楽しみ方、魅力を体験中。童心に返りはしゃぐ自分にびっくり! 男性2人女性4人のメンバーで、新発見もいっぱいではかぼか元気になっています。



▶子どもたちもワクワク!「早く公園で遊ぼうよ」

公園の良さを子ども・ママたちと一緒に体験できるイベントも計画しています!

●図書紹介

BOOK CHOICE

10月のテーマ『新幹線』

★『夢の新幹線 もの知り学習帳』(686)

新幹線・8路線の車窓の眺めやその土地の名所や歴史・産業を教えてください。新幹線の旅はいかがですか。撮鉄のための新幹線のビュースポットも紹介しています。

★『すべてがわかる!日本の新幹線』(K686)

新幹線にはいろいろなタイプの車両があります。新幹線の歴史から車両データ、新幹線のことなら何でもわかります。ドクターイエローって知っていますか?(全3巻)

★『しんかんくん うちにくる』(E)

新幹線のしんかんくんは、電車大好き少年かんたろうが好き。かんたろうに会いたくなって家まで遊びにくるというとてもびっくりするファンタジー絵本。

★『上越新幹線殺人事件』(913)

トラベルミステリーといえば誰もが思いつく西村京太郎の1冊。「あさひ318号」車内での殺人事件。十津川警部が連続爆弾魔を追い詰める...

★『ふたりでのった新幹線』(K913)

小学生の兄弟が、お父さんに大事な書類を届けるために、初めて新幹線に乗って二人だけの旅をします。途中、お兄ちゃんが気持ち悪くなったり、バッグをなくしそうになったり...

●燕市立図書館 ☎ 0256・62・2726
●吉田図書館 ☎ 0256・92・7650
●分水図書館 ☎ 0256・91・3255

●編集後記



▼取材で、バイオリン、チェロといった弦楽器の演奏を聞く機会がありました。テレビなどで耳にすることはありますが、生演奏の柔らかい音色はいつ聞いてもいいものですね。思わずうっとり聞き入っていました。秋真っ盛りです。皆さんはどんな秋をお過ごしでしょうか? ④は「芸術の秋」を堪能しました。⑤▼裏表紙で紹介した増田道男さん。写真撮影をお願いする際に、撮影場所である国上山の五合目までガイドをしていただきました。慣れないわたしに合わせてゆっくり歩き、道沿いの樹木をユーモアを交えながら紹介していく姿は「さすが」の一言。翌日の筋肉痛には閉口しましたが、素晴らしい体験でした。⑥▼「今月のこだわり」、子ども記者の活動についてでした。とにかく初めての取り組みで、何をどうして良いのやら? という段階から子ども版の制作が始まりました。開始当時は、本当に出来るのか? と不安な日もありましたが、子どもたちは本当に頑張ってくれました。子ども版の創刊号、お楽しみに! ⑦



燕・弥彦総合事務組合消防本部では、三条市消防本部と合同で、消防防災・救急フェアを開催。昨年11月に導入した最新鋭35m級のはしご車搭乗体験は大好評。県が今年3月に導入した地震体験ができる起震車「なまずⅢ世号」にも人気が集まりました。

●9月8日 イオン駐車場
どこまで上がるのかなあ？



農・工・商業などが連携する「6次産業化」の推進を目指す「つばめ農商工連携カンファレンス」に約30人が参加。成功事例や国の支援を受けられる認定制度、市内事業者による農産品の紹介などがあり、想像以上の事例に会場がどよめく場面もありました。

●9月4日 吉田産業会館
ビジネスチャンスを作り出そう！



市内各地で一斉に清掃活動をする「クリーンデー燕」に、約4700人が参加しました。草むらや高架下など、普段目にしない所に捨てられたごみなどを回収し、分別して処分します。落ちているごみの量はとても多く、ごみ袋はすぐにいっぱいになりました。

●9月1日 市内各地
集めたごみの分別も大切な作業です



わたしたちの日常の足として重要な、JR越後線と吉田駅が開業して100周年となり、記念イベントが開催されました。当日は、記念列車も運行され、吉田駅は多くのお客さんと賑わいました。開業したのは大正元年、当時の燕はどんな街だったのでしょうか？

●8月25日 JR吉田駅
越後線と吉田駅の開業から1世紀



総合型地域スポーツクラブが全市民展開できる体制を整えるため、未設置地区の吉田地区の設立に向け、創設フォーラムを開催。パネルディスカッションでは、活発な意見交換が行われました。子どもから高齢者までさまざまなスポーツを愛好する人が増えるといいですね。

●9月11日 吉田産業会館
多種多様なスポーツ事業を目指して



地域で子育てや保育サポートを行う「ファミリーサポートセンター」で活動がスムーズに行われるよう研修会を開催。この研修会は7回シリーズで、今回は2回目。県立吉田病院医師の柳原さんが話す「こどもの身体の発育と病氣」を皆さん聞き入っていました。

●9月6日 よしだ子育て支援センター
地域で子どもたちを育みましょう



燕市、新潟市、長岡市を会場に行われた「全日本社会人ソフトテニス選手権大会」。その一般女子の部1日目が燕市で開催されました。全国の予選を勝ち上がってきた108ペア216人が参加し、厳しい暑さのもと熱戦を繰り広げました。

●9月1日 燕市スポーツパーク
強豪たちのアツい戦い！



夏の恒例イベントとなった「200メートルいちび」、今年で第12回目となり、盛大に開催されました。昭和レトロがテーマであるこのイベント。昔懐かしい遊びや食べ物屋さんが出店して、大人から子どもまで多くのお客さんと賑わっていました。

●8月25日 宮町・仲町・秋葉町商店街
たくさんのお客さんと賑わいました！



10月14日(日)の酒呑童子行列に向け、プレイイベントが開催されました。行列当日に鬼軍団を迎えうつため子どもたちが使う武器を、鬼(?)の指導で作成。なんと会場では早速戦いが始まってしまいました。ほかにも鬼メイクコーナーもあり、とても賑わっていました。

●9月22日 道の駅国上
酒呑童子行列に向けて準備万端！



絵本作家村上康成さんの絵本原画展が、開催されました。燕保育園と燕南保育園の年長児が初日のオープニングでテープカット。作品を一つ一つ見ながら絵本の世界を満喫した後、保育士と図書館職員から絵本を読んでもらい、楽しそうに聞いていました。

●9月7日 燕市立図書館
この絵本読んでみたいな！



つばめ目耕塾では、三条市のゆうゆうカルテットを迎えて、秋のクラシックコンサートを開催。秋にふさわしい曲や一度は耳にしたことのある名曲など11曲を披露しました。会場を訪れた皆さんはバイオリン、チェロ、フルート、ピアノによる生演奏に聞き入っていました。

●9月4日 分水公民館
生演奏で一足早い秋を満喫



130人が参加した「第7回市民水泳大会」。途中で行われた宝探しゲームは、プールに入れたボールを取って、そこに書かれた番号の景品がもらえるというもの。先に入った小学生がボールを取るのを見て、中学生もウズウズ。飛び込みたいのを我慢していました。

●8月26日 市営分水プール
早くプールに入りたい！

〇おくやみ（敬称略・9/1～9/15 届出分）

亡くなられた人	年齢	行政区
本多 千鶴子	79 歳	南五丁目
藤沢 ミイ子	64 歳	南六丁目
後藤 幸男	80 歳	南七丁目
阿部 ノブ	74 歳	幸町
鈴木 廣	75 歳	白山町三丁目
上野 二三枝	68 歳	中央通四
土田 義雄	87 歳	中央通四
樋山 スミエ	83 歳	中央通五の一
富田 勝一	72 歳	中央通五の三
金子 タケ	89 歳	小高
伊藤 ハル	80 歳	小高
江口 トヨ	95 歳	佐渡
大倉 健二	70 歳	小池
佐野 實	76 歳	関崎
石田 テフ	87 歳	小中川
清水 ムツ	90 歳	新生町
小熊 春雄	74 歳	花園町
早川 マキ	96 歳	吉田下中野
梅澤 ノブ	85 歳	吉田法花堂
笠原 徳子	84 歳	吉田法花堂
渡邊 ヨシノ	98 歳	吉田法花堂
有木 ナミ	88 歳	吉田法花堂
高橋 己知治	85 歳	吉田曙町
梨本 富榮	76 歳	吉田本所
原 サイ	85 歳	吉田若生町
田原 一之	56 歳	吉田東町
池田 清	73 歳	吉田旭町二丁目
山田 ミ子	98 歳	分水新町二丁目
田邊 恒夫	79 歳	上諏訪
新保 要治	90 歳	分水文京町
野崎 豊吉	66 歳	横田
酒井 篠工門	78 歳	横田
白倉 マシイ	94 歳	大川津

〇おたんじょう（敬称略・9/1～9/15 届出分）

子の名	ふりがな	保護者	行政区
琉生	りゅうせい	小越 浩二	井土巻一丁目
湊翔	みなと	島川 恭兵	井土巻一丁目
ひより	ひより	佐藤 暢尚	水道町二丁目
聖莉空	りりあ	相場 修二	水道町三丁目
孝輔	こうすけ	高橋 秀治	水道町三丁目
穂花	ほのか	関口 卓志	白山町三丁目
新 あらた	あらた	渡邊 翼	白山町三丁目
大岳 ひろたか	ひろたか	藤田 泰裕	下太田
叶羽 とわ	とわ	熊谷 健太郎	廿六木四区
志遠 しおん	しおん	土田 陽介	灰方
愛里朱 ありす	ありす	関川 友城	灰方
美月 みづき	みづき	神田 隼人	中川
アリサ ありさ	ありさ	鈴木 政二	児ノ木
崇助 そうすけ	そうすけ	竹田 信人	館野
美和 みわ	みわ	宮路 敏幸	吉田下中野
なつめ なつめ	なつめ	平野 光宏	吉田下中野
結音 ゆあん	ゆあん	阿部 雄斗	吉田神明町
理夢 りむ	りむ	竹之内 秀也	下諏訪
さえ さえ	さえ	石附 晃	分水学校町
咲希 さき	さき	納谷 雅大	笈ヶ島
斗希 とき	とき	陣内 猛	笈ヶ島
海琴 みこと	みこと	西野 武尊	横田
風太 ふうた	ふうた	杣木 智紘	国上



※おたんじょう・おくやみのコーナーに掲載を希望する人は、燕市役所の窓口にご直接申し出て下さい。

〇人口と世帯 Population

男 性	40,591 人	(+ 19)
女 性	42,518 人	(+ 10)
合 計	83,109 人	(+ 29)
世 帯	27,928 世帯	(+ 46)
★平成 24 年 8 月末日現在 （ ）は前月比		

〇休日救急当番医 Hospital

〇内科系：午前9時～午後5時 **+** 外科系：午前9時～午後6時

10月7日㊤

〇国定内科医院（寺郷屋）	☎ 0256・61・7700
+ 県立吉田病院（吉田大保町）	☎ 0256・92・5111

10月8日㊤

〇水澤内科医院（仲町）	☎ 0256・66・5522
+ 伊藤整形外科（吉田春日町）	☎ 0256・93・3115

10月14日㊤

〇岩崎内科医院（小高）	☎ 0256・61・3666
+ 整形外科皮膚科しまがきクリニック（新潟市西蒲区）	☎ 0256・73・1312

10月21日㊤

〇小柳医院（大曲）	☎ 0256・66・1601
+ 吉岡医院（吉田神田町）	☎ 0256・92・7887

10月28日㊤

〇安藤医院（水道町四丁目）	☎ 0256・66・1377
+ 湯東クリニック（新潟市西蒲区）	☎ 0256・86・1118

11月3日㊤

〇古川医院（宮町）	☎ 0256・63・2614
+ 本間医院（地藏堂本町二丁目）	☎ 0256・98・2350

●問い合わせ 燕消防署☎0256・66・0119／吉田消防署☎0256・92・2200／分水消防署☎0256・97・2688

〇窓口延長 Office Hours Extension

住民票、戸籍謄・抄本、印鑑登録および印鑑証明、税務関係の証明書の発行（所得証明は申告者のみの交付）、納税ができます。また、燕庁舎ではパスポートの交付ができます。ただし、申請の受け付けはできません。

●窓口延長 毎週水曜日 午後7時まで

10月3日・10日・17日・24日・31日

●日曜窓口 毎月第2日曜日 正午まで

10月14日

●市民課市民係（燕庁舎）☎ 0256・63・4131

●吉田サービスセンター ☎ 0256・92・2111

●分水サービスセンター ☎ 0256・97・2111

〇休日夜間診療 Clinic

〇西蒲原地区休日夜間急患センター

新潟市西蒲区巻甲 4363 ☎ 0256・72・5499

診療科目 内科・小児科・歯科

休日受付 日曜日・祝日 午前9時～午後6時

夜間受付 毎日午後7時～10時（内科・小児科のみ）

〇県央医師会応急診療所（新潟県三条地域振興局隣）

三条市興野一丁目 13-67 ☎ 0256・32・0909

診療科目 内科・小児科・外科・整形外科

休日受付 日曜日・祝日・年末年始・お盆
午前9時～正午、午後1時～4時30分

夜間受付 毎日午後7時～10時

※駐車場が満車のときは、診療所隣の三条地域振興局裏側の駐車場をご利用ください。

◀こちらは有料広告です。

レンタルのご案内

始めてみませんか？還元水生成器でおいしい水のある暮らし
（厚生労働省承認 家庭用管理医療機器）

レンタルのメリット

- カートリッジ交換が無料！
- メンテナンス、保守が無料！
- 安心のアフター、フォロー！等

～只今7日間無料お試しキャンペーンも実施中～
この機会にまずはお気軽にお問い合わせ下さい！

㈱プランビー レンタル取次店 担当 岡部

燕市吉田西太田 **TEL. 0256-78-8176**

「相続」無料相談会のお知らせ

相続手続・遺産分割・税務申告

いずれも事前にご予約下さい。
開催日程とご都合の合わない場合には、ご連絡をいただければ可能な限りご要望に即した対応をさせていただきます。

毎週 水曜日	毎月 第一土曜日
午前9時～正午	午前9時～正午

セントラル税理士法人

共催： 燕市井土巻5丁目207 担当：柄澤/諸橋
NPO 相続支援協会 TEL 0256-66-3000

◀こちらは有料広告です。

燕市の車リサイクルショップ

リサイクル・リユースを促進し、大切な資源に新しい命を吹き込むお手伝いをします。

多量になくなったお車や事故車お譲り下さい!!

夢っくる分水店 ハローハロー

TEL. 0120-97-8686

燕市笈ヶ島1488-1

どこに相談したらいいの～？
..住宅リフォーム..

外壁塗装 瓦葺替 雨どい修理 畳替
建てつけ調整 壁紙張替 キッチントイレ
電気工事 工増築 建物に関することは何でも!

気軽に相談！ まかせて安心！ 丁寧な仕事！

～職員は燕商工会議所会員で「燕市住宅リフォーム助成事業」の登録業者です～

今すぐお電話（燕商工会議所内） 燕住まいお助け隊 検索

0256-63-4116 燕市東太田6856 燕商工会議所建設業部会

やって良かった公文式！

【燕市で学習中の生徒さん・保護者からのメッセージです】

公文を学習して、英語がはっきりと言えるようになったことがうれしいです。（小3 Hくん）

英語の発音にはいつも驚かされます。今までのペースで、少しずつでも確実に前へ進んでいけるよう頑張ってください。（保護者様）

新学期生徒募集中！

公文式学習は「個人別学習」だから、いつからでも始められます。

【お問い合わせ先】
お近くの公文教室又はフリーダイヤル（0120-372-100）まで

8周年祭セール実施

生産直売 **うんめ豚**

10月13日㊤・14日㊤

毎月29日は肉の日・1割引しています

新潟県燕市吉田本所198-1
TEL.0256-93-1129

◀こちらは有料広告です。



増田 道男さん

ますだ みちお (花見)

全国森林インストラクター会 会員
自然体験活動 (CONE) インストラクター
国上山ボランティアガイド

9月のツアーでは、クイズなどを交えつつガイドをしました。11月にもツアーを計画しています。詳しくは広報つばめ10月15日号をご覧ください。



生まれ育った地域の素晴らしさを 多くの人に知ってもらいたい

森と人をつなげる「森林インストラクター」の資格を持ち、国上山ボランティアガイドにも登録している増田さん。9月2日に行われた国上山のブナ林を舞台としたツアーでは、案内役を務めました。「国上山の良さを知ってもらい、地域発展の一助になりたい」と話す増田さんにお話を伺いました。

「数年前までは、この山に生えている植物のこともよく知らなかったんですよ」

そう話す増田さんが山に登るようになったのは今から35年前。さまざまな山に登るうちに、山道で見る植物に興味を持ち、グループ引率の際に森や木の説明ができればと考え、3年前に森林インストラクターの資格を取りました。

「ここは暖かい地域と寒い地域の境目なので、植生(地域に生える植物の集団)が混在して、いろいろな植物があります。国上山は高い山ではないので、達成感を求める人にとって少し物足りないかも知れませんが、『森』を楽しむなど、落ち着いた世代には楽しい

場所だと思っています。先ほどの植生の話は、地元の人でもなかなか気付かないこと。わたしたちが生まれ育った地域の素晴らしさを、多くの人に知ってもらいたいんです」
社会の発展に伴い、自然との関係が希薄になったと感じる増田さん。特に、子どもたちが自然と親しむ場所が少ないそうです。物づくりの産業と心づくりはどちらも大切。バランスが必要だと言います。
「国上山の良さは、文化・歴史・自然がまとまった地域の中にある、全国にアピールできる素材を持っていること。良寛の芸術や文化、生きざま、そしてそれを育んだ自然。それらを踏まえて国上山を楽しんでもらいたいですね」

紙上ブログ

燕市長 鈴木 力



「市長、なんだか疲れてないか？」と最近よく言われることがあります。

夏の疲れでも出ているのでしょうか？ 本人としてはあまり自覚がないのですが、もしかすると知らずのうちに、そのような表情を見せているのかもしれないですね。

私の体調を気にかけていただいていることを感謝するとともに、心配かけちゃいけない、もっとシヤキツとしなければと反省しています。10月。実りの秋、文化の秋、スポーツの秋です。イベント盛り沢山の季節となりますが、しっかりと栄養を取って、元気で公務に励もうと思っています。

CHIHARA CLINIC

安らかな良いお産

医療法人社団 産科 婦人科

茅原クリニック

院長 茅原 保

三条市東本成寺12番14号 県央工業高校グラウンド向かい

☎ (0256) 31-1103

燕三条ローンプラザ Face to Face

(イオン県央店となり)

土・日曜日ローン相談開催中!

午前9時～午後5時

ご予約は不要です。※祝日と重なった場合は休業日となります。

ローンなら みんなの さんしん

0120-67-3734

さんしん 三条信用金庫

◀こちらは有料広告です。